

私たちの医療を守るために
医師の働き方を考える。
医師の働き方改革にご協力ください。

日本の医療は、
医師の献身的な長時間労働によって
支えられてきた側面があります。
その一方で、医師の負担は大きく、
医療の質や安全性にも影響しかねません。
「医師の働き方改革」は、
医師が健康に働き続けられる環境を整える取組です。
医師が無理なく働けることが、
患者さんの安心につながります。
持続可能な医療のために。
ご理解とご協力をお願いします。

患者さんやご家族のみなさまに ご理解、ご協力していただきたいこと。

診療時間内の受診にご協力をお願いします。

患者さんやご家族への病状説明を診療時間内に実施することや、外来診療の受付時間を短縮するといった取組も進んでいます。日頃から決められた診療時間内での受診にご協力ください。特に、病状、検査、手術の説明を受けるといった場合は一層のご協力をお願いします。

チームで患者さんに対応することにご理解ください。

タスク・シフト/シェア

● 医師の担っていた業務のうち、一部を他の医療スタッフに任せたり（シフト）、分担（シェア）したりするといった取組が進んでいます。

● 例えば、患者さんへの疾患の説明、検査、病棟における服薬指導、医師の指示に基づく治療対応や術後の管理などについて、医師以外の様々な医療スタッフが担うことがあります。

複数主治医制

● 患者さんの治療を行う医師がチームを組み、1人の患者さんに複数の主治医が対応するといった取組が進んでいます。

● 例えば、担当する患者さんへの対応を複数の主治医が時間帯によって分担することがあります。

迷惑行為ゼロにご協力ください。

迷惑行為やカスタマーハラスメントは医療スタッフを傷つけるだけでなく、医療の質に悪影響を及ぼし、結果として患者さんの不利益につながる場合があります。医療はみんなで守るもの。思いやりある行動で支え合い、安心して医療を受けられる環境を一緒に築きましょう。



Q 医師の働き方改革って、医療が受けづらくなるってこと？

A いいえ、医師の働き方改革は、『医療を守るための改革』です。

医師の働き方改革は、医師の健康や命を守りながら、持続可能な医療体制をつくるための取組です。たとえば、チーム医療の推進やICT技術の活用、子育て世代の医師が働きやすい環境の整備などにより、医療の質を保ちながら必要なサービスが受けられるよう努力が続けられています。

Q 医師の働き方改革にはどんなメリットがあるの？

A 医師と患者さんの双方にとってメリットがあります。

● 医師のメリット/無理のない働き方で心身の健康を守り、集中力や判断力を高め、質の高い医療を提供できるようになります。

● 患者さんのメリット/十分に休息をとった医師による、安全で質の高い医療を受けられます。



Q 救急外来も控えた方がいいんですか？

A 必要なときは迷わず受診してください。

「受診すべきかどうか迷った」場合は、#7119（救急安心センター事業）や#8000（子ども医療電話相談事業）、かかりつけ医にまず相談することも大切です。

「医師の働き方改革」進んでいます。

